

岡 歯 会 報



巻 頭 言 復 興 に 向 け て 〈p 1〉

岡山県歯科医師会新執行部の顔ぶれ 〈p 2〉

支部・本会連絡協議会 〈p15〉

東日本大震災 壮行式，宮城県入り 〈p18~p19〉

2011 6 vol.773

岡山県歯科医師会



目 次

巻頭言 復興に向けて ……………岡山県歯科医師会 副会長 黒住 正三	1
県歯報告 岡山県歯科医師会新執行部の顔ぶれ	2
Open the 理事会	7
県歯報告 支部・本会連絡協議会	15
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日（6月・7月）	17
県歯報告 東日本大震災 身元確認派遣歯科医師 壮行式	18
東日本大震災 身元確認派遣歯科医師 6 名 宮城県入り	19
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー（82）	20
社会保険部 第1回 社会保険部検討委員会報告	22
IT推進委員会 岡山県歯科医師会ホームページ（会員のページ）リニューアルのお知らせ	23
医療管理部 産業廃棄物管理票（マニフェスト）交付等状況報告書の提出期限は6月30日です	24
新人会員 紹介 「新人です…よろしくお願いします。」	25
支部モニター 岡山支部	26
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について	26
リレー随筆 「趣味」 北原 宏之（岡山支部）	27
第39回産業歯科医研修会（平成23年度）実施要領	28
NPO法人日本歯科放射線学会生涯学習研修会 第13回歯科エックス線優良医講習会のご案内	30
訃報	31
会員異動	32
6月の収納金	32
4月 会の動き	33
6月・7月 本会の予定	34
6月・7月 支部の予定	34
こちら編集室	35

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙作品 「延養亭」
倉敷支部 田辺 省二 先生



復興に向けて

岡山県歯科医師会

副会長 **黒 住 正 三**

この度の東日本大震災により被害を受けられた皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

日本の観測史上最大のマグニチュード9.0を記録したこの大震災が発生してからはや3ヵ月を過ぎようとしている。今回の津波による被害は、死者・行方不明者を合わせて2万8千人を超えようとしており、中でも9名の歯科医師の先生が尊い犠牲となられ、宮城県・岩手県・福島県等多くの診療所が被害にあっている。戦争を知らない私にとって、このような多くの犠牲者と被災者を生んだ惨劇はかつて経験のない出来事である。

今、被災地は復興への道を模索しており、全国からのボランティア活動や義援金などの支援の輪がそれを後押ししている。遠く岡山の地から“我々が一体何ができるのか、何かお役に立ちたい”という想いは会員各自が共有していると思っている。先般の代議員会において義援金の取り扱いについてご協議をいただき、マスメディアを通じて被災地域の復旧・復興の一助となるよう託したところである。

正直なところ、幸いにも被災しなかった私達には大災害を体験した人しか解り得ない心と肉体的な「苦しみ」や「痛み」、「人の有難さ」を真の意味で理解できるだろうか。一時にして家族を失い、診療所が流され瓦礫の山となった惨状を自分のこととして立場を変えて想像できるであろうか。もし我が身であつたら、という意識を常に持ち続け被災地の方々に想いを寄せ、日々の生活や仕事上にこの想いを生かしていくことが、今回の大震災にあわれた人々に対して「今私たちの出来ること」の一つではないだろうか。

震災直後の悲惨なニュースから次第に復興に向けた心の温まる報道が多く聞かれる現在、急がれるのは今回被災され自らの診療所を失った多くの我々の仲間の先生方が、一刻も早く地域住民の歯科医療に貢献できるための体制づくりであろう。ここに我々も同じ仲間として息の長い支援を更に継続していかなければならないと思っている。この震災で全国の各々の業界がそれぞれのネットワークを作り、絆をさらに強固にすることができた。岡山県歯科医師会も人の立場が判る組織体制で今後も取り組んでいくことの重要性を今回の震災で学んだ。今回の震災で失ったものは計り知れなかったかもしれないが、学ぶことも多かった。

天は試練ばかりを与えないと信じている。

岡山県歯科医師会

新 執 行 部 の 顔 ぶ れ

情勢厳しい荒波の中、我々会員を乗せた船の舵取りをお願いする酒井新執行部の先生方に、ご紹介を兼ねて抱負をお聞きました。

①先生の常に持っておられるモットーを教えてください

②これから2年間の抱負を一言

会 長

酒 井 昭 則



①「和して同ぜず」

②厳しい環境下にありますますが、停滞は許されない。
大切だと思ふことに勇気をもって挑戦したい。
臆せず毅然として邁進する所存です。

副会長

藤 井 龍 平



渉外部・厚生部・医事処理委員会・学術部・岡山高等歯科衛生専門学院

①「苟に日に新たに、日々に新たに、又日に新たなり」（湯王「大学」より）

②チーム酒井の一員として「和」を大切に、「怯まず、澁まず、立ち止まらず」のスタンスで会員益を求めて一意専心努力して参ります。
平成25年11月までに行わなければならない公益法人制度改革（公益社団・一般社団）に合わせて、現行の県歯共済制度の運用の在り方を模索する必要があります。
会員諸兄のご意見を拝聴しながら、その道を模索して参ります。

副会長

黒 住 正 三



公衆衛生部、IT推進委員会

①「Do my best !」

②個人的には体力的にも精神的にもまだ余力ありそうです。執行部一丸となったチーム力を更に発揮し、再度初心に戻り、会員目線で物事を考えてみることを基本に、この任期二年間を前に進みたいと思っています。

専務理事

大 嶋 敏 秀

総務部・裁定部・選挙管理会



①「ただ前向きに前向きに、ただひた向きにひた向きに!!」

②県歯科医師会は誰のため、何のためにあるのか？

それは紛れもなくその構成員たる会員一人ひとりが、各々の仕事の全てを益する為に組織したものであり会員の先生方個々の為のものであります。第1期、第2期酒井執行部では、会員としてのメリットを追い求めて参りましたが、第3期酒井執行部でも、引き続きより強力に追求して参りたいと思います。そして、専務理事として県歯と先生方とのパイプ役になれるよう努力して参ります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

常務理事

鈴 木 聖 次

広報部・岡山高等歯科衛生専門学校



①できることに限りはありますが、与えられた職責には「誠心誠意」をモットーに、真正面から取り組んでまいります。

②広報部の目的は執行部の方向性を全会員に迅速に、そして正確にお伝えすること。オンライン、法人制度改革と期限の迫った重要課題が山積しております。改めて共通の情報を会員の皆様と共有できる広報を目指します。

衛生学院は、DHを希望する学生の確保が最重要です。ひとりでも多くの志願者のご紹介を宜しくお願い申し上げます。

常務理事

伊 丹 義 明

社会保険部



①「明るく、楽しく、元気よく！」

②全てを白紙に戻し、ゼロからの出発とし、更なる会員益を求め「明るく、楽しく、元気よく！」2年間チャレンジしていきます。ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

常務理事

西 田 宜 可

医療管理部・青色申告会・警察歯科医会



①大同団結

②聖徳太子の憲法十七条は「以和為貴」から始まる。私情を捨てて全員が共同で一致して事にあたる。連帯責任を負う事を「和」と表現している。この教えを脳裏に植え込み、会員一人ひとりの「益」の為に、脳漿を絞って任期2年間を獅子奮闘してまいりたいと思っております。前期以上にご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

常務理事

平 岩 弘

公衆衛生部



- ①自分の長所を生かし短所を補いながら最善を尽くす。
- ②前執行部では、糖尿病医科・歯科連携，歯科往診システム，歯科保健条例等の基盤づくりを行いました。今執行部では，これらが円滑に運用出来るよう，さらなる充実に努めていきたいと思っています。

理 事

西 岡 宏 樹

社会保険部



- ①「人は己に克つをもって成り，自ら愛するをもって破るる」大学時代に叩き込まれた「克己」がすべての根本。
- ②やるからには妥協しない。そんな覚悟と自覚が必要だと思います。検討委員が志を一にして会員益を求める。それができれば必ず結果は出ると確信します。会員にとって身近な，会員にとって有益な検討委員会を目指して一丸となれるよう全力で臨みたいと思います。

理 事

東 原 慶 和

広報部



- ①「意志あるところに道は開ける」
- ②「無」から「有」を生み出す。そんなプレッシャーを背負いながら，3期目を迎えました。僅かな閃きに多くの先生方の意見を集約し，一つの形に仕上げるには，強い意志とチームワークが必要とされますが，委員会一丸となり全力で2年間を突き進みますので，宜しくお願い致します。

理 事

南 哲之介

医療管理部



- ①「分かりやすく，迅速に」
- ②二期目の医療管理部の担当として，澁むことなく，全力で任にあたりたい。部会全体で問題意識を共有し，情報収集と共に会員の皆様に有益な情報を「分かりやすく，迅速に」お伝えするよう努めて参りたい。任期2年間，ご指導と共にお叱りの言葉を頂きたい。

理 事

横 見 由貴夫

公衆衛生部・渉外部・総務部調査事業部会



- ①「些細なところこそ、慎重に！」
- ②今期は3部署を理事として受け持つことになりました。総務部調査事業部会は前期に引き続きですが、公衆衛生部と渉外部は新たに担当する部署ですので、目下知識を詰め込む日々です。3部署とも2年間でひとつのスパンとして考えた目標を設定し、それに沿った事業を展開したいと考えています。委員の先生方の英知を結集して、“過ちて改むるに、憚ることなかれ”で軌道修正も忘れることなく、任期を全うしたいと思っております。ご指導、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

理 事

毛 利 行 雄

学術部



- ①「感謝，努力，謙虚」
- ②『会員益』、『患者益』、『社会益』を常に念頭において、時代に即したタイムリーな話題を提供したいと思えます。また、実習を伴った講演会、他の部署とのコラボレーションなど色々な角度から企画をしていきたいと考えています。前執行部で培った2年間の経験を生かしつつ、今一度初心に戻り、新たな気持ちで一生懸命頑張ります。ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

理 事

塚 本 裕 子

厚生部文化事業部会・厚生部共済事業部会



- ①「念ずれば花開く」
- ②厚生部を2年間担当させていただきます。何もかもが初めての経験ですから先生方にご指導いただきながら頑張っている所存です。できれば女性会員の先生達と意見交換ができる様な場が設けられたらと思っております。日々の診療で感じられた事などをお聞きし、少しでも執行部の先生方との橋渡しができれば良いなと思っております。
2年間全力で邁進してまいります。どうぞ宜しくお願いします。

理 事

黒 木 祐 二

総務部会館運営事業部会・総務部調査事業部会



- ①「人生の要は七分の常識に三分の冒険心を調合するを以て、適当なりとなすべし」
- ②今期、新任理事として酒井新執行部に加えさせていただきました。
この2年間、微力非才の身ではありますが、今何をすべきか、何ができるのかを見極めながら、目標を持ち、会務に邁進したいと思います。

理 事

田 頭 一 晃

社会保険部



①「冬は必ず春となる」

②酒井執行部の一員として、気概を持ち、会の発展に資する事業（会員が求めている事業）を2年間全力で取り組みます。

監 事



飛 田 領 一



相 坂 俊 太



齋 藤 治 典

顧 問



小 林 敏 郎



森 脇 正
(弁 護 士)

参 与



奥 野 計 典



黒 瀬 一 朗

Open the 理事會

羅針盤

会 長 酒井 昭則



5月18・19日の両日、岩手・宮城・福島の3県の歯科医師会にお見舞いを持って参上してまいりました。偶然にも3県共に会長さんがおられたので目録を直接手渡しすることができました。

5月18日、岡山から6名の先生方が御遺体の身元確認作業の為に宮城県歯科医師会に入られました。それに同道し、大震災から2カ月強が経過する中、核になって身元確認作業にあたっておられる宮城県の先生のお話を伺いますと、人間の最後の尊厳を大切にしたいという強い意志と歯科医師としての社会的使命感とが相俟って、強い責任感に満ち満ちておられる事に、改めて感服致しました。

6名の先生方も本会を背負い、しっかりと社会的使命を果たされ帰ってこれると確信しています。彼らの志しを誇りに感じています。

平成23年度 第1回
平成23年 4月2日(土)
19:00~21:58

1. 会長挨拶

組織の根源は、会員を守る事を視点に会員の最大公約数のニーズを見つづ、1歩か2歩先を歩いてください。現在実施している事業も0ベースから考え、情報は専務理事へ一元化し、事務局と共有してください。新役員は不安もあるでしょうが、気概を持って事に当って下さい。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 調査・公衆合同委員会 3月25日(金)
- (2) 学術部 図書委員会 3月26日(土)
- (3) 広報・会館運営合同小委員会 3月28日(月)
- (4) 広報部編集委員会 4月1日(金)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 平成22年度岡山大学歯学部謝恩会
3月25日(金)
- (2) 赤磐支部 古矢寿賀一先生 告別式
3月26日(土)
- (3) 第158回定時代議員会正副議長打合せ
3月27日(日)
- (4) 第158回定時代議員会 3月27日(日)
- (5) 第126回定時総会 3月27日(日)
- (6) 岡山県健康づくり財団 3月28日(月)
- (7) 歯科往診サポートセンター評価委員会
3月28日(月)
- (8) 学術部 岡大医学部麻酔科シミュレーション
実習 3月29日(火)
- (9) 日学歯 理事会 3月31日(木)
- (10) 日学歯 第78回総会 3月31日(木)
- (11) 岡山歯科技工専門学院入学式 4月1日(金)

〔その他〕

- (1) 検死 3月15日(火)

- (2) 岡山支部 富山尚志先生 告別式

学術対応

3月28日(月)

日 時 5月12日(木)

〔学院報告〕

15:30 (1時間半程度)

- (1) 第54回入學式 4月2日(土)

場 所 赤磐市中央公民館

〔国保報告〕

人 数 20名程度

- (1) 平成22年度第2回岡山県支部運営委員会

- (6) 岡山県戦没者顕彰会より平成23年度会費納入
依頼について

3月26日(土)

3. 行事予定

承認

本会行事 17件

学院行事 1件

〔検討事項〕

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 中国地方障害者歯科臨床研究会より役員会の
開催と出席依頼について

平岩常務理事

日 時 4月17日(日) 12:00~12:50

場 所 広島県歯科医師会館

- (2) 九州歯科大学岡山県同窓会より社保講習会の
開催と講師派遣依頼について

社保対応

日 時 4月24日(日) 14:00~16:30

場 所 岡山プラザホテル

- (3) 平成22年度九州歯科大学岡山県同窓会懇親会
の開催と臨席依頼について

酒井会長, 大嶋専務理事

日 時 4月24日(日) 17:30~20:00

場 所 岡山プラザホテル

ご案内 酒井会長, 大嶋専務理事

- (4) 福岡歯科大学岡山県同窓会より学術講演会
(社保講習会)の開催と講師派遣依頼につい
て

社保対応

日 時 4月30日(土) 19:00

場 所 岡山県歯科医師会館

- (5) 赤磐支部より救急蘇生講習会の開催と講師派
遣依頼について

- (1) 専務理事・常務理事の互選について
(2) 本会顧問(代議員会の議決)の委嘱について
(3) 本会参与(理事会の議決)の委嘱について
(4) 選挙管理委員会および予備委員(代議員会の
議決)の委嘱について
(5) 本会裁定部委員(代議員会の承認)について
(6) 岡山高等歯科衛生専門学校役員(理事会の同
意)並びに運営委員について
(7) 公益法人改革検討委員会委員について
(8) 役員報酬検討委員会委員について
(9) 終身会員の認定について(75歳以上で本会へ
30年以上在会の方)

承認

山本正恒(岡山), 黒住和彦(岡山), 石戸
孟(津山), 石戸和美(津山), 細川浩成(児
島), 林 博司(都窪), 垣内一郎(玉野),
戸川宗昭(赤磐), 淵野俊彦(浅口)

以上9名

- (10) 2011(平成23)年度 歯学部教授会懇親会の
開催と参加案内について

全 員

日 時 4月11日(月) 19:00~21:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (11) 医療安全相談連絡協議会委員の推薦について

藤井副会長

任 期 平成23年4月23日

~平成25年4月22日

現任者 藤井副会長

- (12) 第13回三地区歯科医師会親善野球大会の開催
と参加案内について

参加費は本会負担

日 時 5月14日(土) 監督会議 18:00

前夜祭 19:00

15日(日) 野球大会 8:15集合

場 所 ロイヤルパークホテル高松

- (13) 本会会館使用申込について

すべて承認

①日 時 4月16日(土) 19:00 【保留中】

主 催 御津支部

②日 時 4月23日(土) 20:00 【保留中】

主 催 東京歯科大学同窓会

③日 時 4月30日(土) 20:00

主 催 福岡歯科大学同窓会

④日 時 5月14日(土) 19:00 【保留中】

主 催 東京歯科大学同窓会

⑤日 時 5月28日(土) 17:00

主 催 岡山市歯科医師会

- (14) 関連団体連絡協議会・支部長会の開催について

- (15) 義援金募金に関する面会希望について

5. 閉 会 (藤井副会長)

今日の視点 (田頭一晃)

本日、平成23年度第1回理事会が開催された。会長が各部署に対して「会員のニーズを調査をし、会員益を追求した事業を気概を持って行って頂きたい」とお話しされた。

また、「理事会の色に染まるのではなく、自分の色を出しなさい」ともお話しされた。これは私達一年生理事に檄を飛ばしているのであろう。

何はともあれ、今日の日には酒井執行部一丸となって取り組もうと決意した一日であった。

平成23年度 第2回

平成23年 4月7日(木)

18:30~20:30

1. 会長挨拶

桜が満開です。テレビ報道も震災に係わるさまざまな人間模様を映し出しています。胸が締め付けられる思いですが、唯一子供の笑顔には救われる思いでおります。

2. 報 告

〔各部委員会〕

(1) 総務部引継ぎ 4月4日(月)

〔本会関連の研修会・会議等〕

(1) 県健康推進課と面会 4月7日(木)

(2) 福原公認会計士と面会 4月7日(木)

(3) 中国四国厚生局岡山事務所長と面会
4月7日(木)

〔学院報告〕

(1) 教務会議 4月5日(火)

〔事務局報告〕

(1) 支援物資の送り状況について

3. 行事予定

本会行事 24件

学院行事 6件

国保組合行事 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

(1) 倉敷歯科医師会より「平成23年度 臨時総会」の開催と臨席依頼について

酒井会長、大嶋専務理事 出席

日 時 4月21日(木) 16:30

場 所 倉敷歯科医師会館

ご案内 酒井会長、大嶋専務理事

(2) 第35回「歯の健康フェア」打ち合わせ会議の開催と出席依頼について

横見理事 出席

日 時 4月28日(木) 17:00~18:00

場 所 倉敷歯科医師会館

- (3) 倉敷医療生活協同組合より真備歯科診療所新築移転祝賀会の開催と来臨依頼について

(祝電)

日 時 5月8日(日) 10:00~11:00

場 所 医療生協 真備歯科診療所

〔検討事項〕

- (1) 四国地区「平成23年度日歯生涯研修セミナー」の開催と参加案内について

会報附録(学術)

日 時 5月15日(日) 10:00~16:00

場 所 愛媛県歯科医師会館

- (2) 岡山県歯科技工士会より「平成23年度学術研修会」開催に伴う名義使用許可・承認願について

承認

- (3) 本会入会申込みについて

承認

正会員 おおつか まさゆき 大塚 正之(玉島支部)

4月1日入会

- (4) 本会会館使用申込について

すべて承認

①日 時 5月15日(日) 9:00~19:00

主 催 岡山市歯科医師会

②日 時 7月24日(日) 13:00~16:00

主 催 徳島大学歯学部同窓会

5. 閉 会(黒住副会長)

今日の視点(黒木祐二)

新執行部が走り出して2回目の理事会。東日本大震災の義援金などについての協議が行われました。私も、今期から新任理事として総務部を担当することになり、慣れないながらも理事会に臨んでおります。調査事業部会では、今期も会員益につながる調査を行っていきたくと考えております。また、会館運営事業部会では、会館の内装や設備

等が傷んでいるところが数箇所見受けられますので少しずつでも修理、修繕を行っていかうと考えております。会員の先生方のご意見、ご指導、ご協力の程よろしくお願いいたします。

平成23年度 第3回

平成23年4月14日(木)

18:30~20:23

1. 会長挨拶

2日前にIT推進委員会に出席しました。今後、各委員会が開催されると思いますが、委員の提言や意見を汲み取る姿勢で臨んでください。優先順位を考えて事業に反映させていただき、委員の先生方に肩透かしといった感じを持たせないようにしてください。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) IT推進委員会 4月12日(火)
- (2) 摂食嚥下従事者講習会打合せ 4月12日(火)
- (3) 広報部編集委員会 4月13日(水)
- (4) 医療管理部事前打合せ 4月13日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 臨時代議員会 4月9日(土)
- (2) 日学歯 理事会 4月10日(日)
- (3) 支払基金幹事会 4月11日(月)
- (4) 2011(平成23)年度歯学部教授会懇親会 4月11日(月)
- (5) 摂食嚥下従事者講習会開講式 4月13日(水)

〔その他〕

- (1) 倉敷支部 多田陽太郎先生 告別式 4月12日(火)
- (2) 三井住友海上火災岡山支店長新任挨拶 4月14日(木)

- (3) 三宅和広県議会議員と面会 4月14日(木)

〔事務局報告〕

- (1) 中国四国厚生局 島崎久義 指導統括管理官
新任挨拶 4月11日(月)
- (2) 遠藤康洋県議会議員 当選御礼挨拶
4月13日(水)
- (3) 小林孝一郎県議会議員 当選御礼挨拶
4月14日(木)

3. 行事予定

本会行事	39件
学院行事	6件
国保組合行事	3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県医師会より東日本大震災に係る医療団
体連絡協議会の開催と出席依頼について

事務局対応

日 時 4月22日(金) 13:30

場 所 岡山衛生会館

- (2) 岡山県老人クラブ連合会より平成23年度「健
康づくり・介護予防リーダー養成講習会」の
開催と講師派遣依頼について

横見理事

日 時 7月20日(水) 12:30~14:00

場 所 岡山県総合福祉・ボランティア・

NPO会館

講座名 高齢者のお口の健康(仮題)

- (3) 岡山県学校保健会より平成23年度岡山県学校
保健会表彰の内申について

玉野支部に依頼

期 限 6月1日(水)

- (4) 岡山県歯科衛生士会より第11回理事会の開催
と出席依頼について

酒井会長出席

日 時 6月11日(土) 19:00~20:00

場 所 岡山県生涯学習センター

- (5) 日本スポーツ・健康づくり歯学協議会より幹
事選出依頼について

前任者：藤井副会長，毛利理事

幹 事 2名以内

締 切 4月30日(土)

- (6) 日本スポーツ・健康づくり歯学協議会負担金
納入依頼について

承認

負担金 20,000円

締 切 5月6日(金)

- (7) 歯科医師国民年金基金より本会「平成23年度
行事予定表」提供依頼について

提供は承認

- (8) 岡山大学 皆木教授より「大規模災害時の有
床義歯製作法」の本会ホームページへの掲載
依頼について

承認(HP整備後)。但し、会のコメント必要

〔検討事項〕

- (1) 8020推進財団より平成23年度歯科保健活動助
成事業の募集について

申 請 6月1日~6月30日

- (2) 8020推進財団理事長賞の贈呈について

検討する

- (3) 日本学校歯科医会より平成23年度事務連絡に
ついて

代表会員：酒井会長，藤井副会長

予備代表会員：平岩常務，横見理事

- (4) 本会会館使用申込について

いずれも承認

①日時 8月20日(土) 19:30~21:30

主催 岡山大学歯学部同窓会

②日時 9月17日(土) 17:00~22:00

(開会は19:00)

主催 岡山市歯科医師会

- (5) 差引金明細書について

会報発送時期を遅らす 支部連絡協議会で

説明

- (6) 東日本大震災に係る義援金回収方法について
振込用紙は会報に封入で会員に送付

- (7) 支部・本会連絡協議会について

次第調整 座長選出を入れる

5. 閉 会（鈴木常務理事）

今日の視点（塚本裕子）

4月14日第3回目の理事会が開かれました。今までに経験したことのない程の緊張感で臨んだ理事会は会長挨拶，報告事項，行事予定，協議へと進み，活発な意見交換がなされ，あっという間に3時間が経過しました。その間まったく休みなし。執行部の先生方の熱意に押され気味です。私も自分の意見をしっかり言える様に日々勉強していきます。

平成23年度 第4回
平成23年 4月21日(木)
18:30～19:51

1. 会長挨拶

寒かったり，暑かったりと気候が不安定ですが，体調には十分に気を付けて下さい。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 医事処理小委員会 4月18日(月)
(2) 総務部調査事業部会 4月20日(水)
(3) 社会保険部検討委員会 4月20日(水)
(4) 広報部編集委員会（前任者） 4月20日(水)
(5) 総務部会館運営事業部会委員会 4月20日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 中国地方障害者歯科臨床研究会役員会
4月17日(日)
(2) 岡山プライマリ・ケア学会打合せ

4月18日(月)

- (3) 山陽新聞社（義援金） 4月19日(火)
(4) 日学歯 三役会 4月20日(水)
(5) 岡山大学歯学部同窓会 義援金持参
4月20日(水)
(6) 倉敷歯科医師会臨時総会 4月21日(木)
(7) 岡山県教育庁保健体育課と面会 4月21日(木)

〔その他〕

- (1) 浅口支部 山本繁子先生 告別式
4月15日(金)
(2) 2011年中国・四国デンタルショー
4月16日(土)
(3) 山陽新聞社と打合せ 4月21日(木)
(4) 中国四国厚生局岡山事務所と打合せ
4月21日(木)

〔学院報告〕

- (1) 職員会議 4月15日(金)

〔国保報告〕

- (1) 平成22年度第2回議長団打合せ 4月20日(水)
南理事出席
(2) 第68回通常組合会 4月20日(水)
(3) 全国歯第1回理事会 4月20日(水)

〔事務局報告〕

- (1) 会費等の引去り日についての問い合わせあり

3. 行事予定

本会行事 32件
学院行事 5件
国保組合行事 1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) はぐくみ岡山実行委員会より「はぐくみ岡山」
協力名義使用許可依頼について

承 認

開催日 6月18日(土)・19日(日)

コンベックス岡山

9月3日(土) アルネ津山

10月1日(土) イオンモール倉敷

10月8日(土) 勝山文化センター

- (2) 岡山県保健福祉部長より「岡山県医療費適正化推進協議会委員」の推薦依頼について

田頭理事

任 期 平成23年4月1日

～平成25年3月31日

前任者 小林清司 前理事

〔検討事項〕

- (1) 支部への伝達方法（データ送信）について
代議員会等の資料提供を希望 HPに保存場所作る チョイスは支部に任す
- (2) 山梨県歯科医師会より対外広報についての調査協力依頼について

広報部対応

- (3) 本会会館使用申込みについて

すべて承認

①日時 5月28日(土) 19:00

主催 東京歯科大学同窓会

②日時 7月16日(土) 17:00～22:00

主催 岡山市歯科医師会

③日時 7月30日(土) 14:00～18:30

主催 大阪歯科大学同窓会

5. 閉 会（伊丹常務理事）

今日の視点（毛利行雄）

新しく3人の理事が入り、新たな気持ちで臨む理事会も、今日で4回目を迎えました。来週には各部委員会も開かれ、本格的に各部の活動がスタートします。会員の先生方の為に、患者さんの為に、そして社会の為に今何をすべきかをしっかりと考え、時機を得た学術部の活動を行い、新しいことにもチャレンジしたいと思います。2年間、チーム酒井の一員として、一生懸命頑張りますので、ご協力、ご指導の程よろしくお願い致します。

平成23年度 第5回

平成23年4月28日(木)

18:30～20:07

1. 会長挨拶

「厚生労働大臣表彰の候補者選定の際に日歯の役員歴の無い方と言う文言があるが、これは臼田事件の後遺症」これを、日歯として甘受して良いのか、組織の威厳に係わる、早急に対応をお願いしたい。平成18年に日歯に対し、申し入れをしたが、現在まで何も変わっていない。役所と同じ感覚なのかもしれないが、自分たちにもあてはまる部分があるのではないかとも思う。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 山陽新聞事業者と打合せ 4月21日(木)
- (2) 広報部編集委員会（前任者） 4月22日(金)
- (3) 学術部事前打合せ 4月25日(月)
- (4) 渉外部（警察歯科医会）委員会 4月26日(火)
- (5) 公衆衛生部委員会 4月26日(火)
- (6) 社保 正・副委員長会 4月26日(火)
- (7) 学術部委員会 4月26日(火)
- (8) 医療管理部委員会 4月27日(水)
- (9) 厚生部文化事業部会 4月27日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 支部・本会連絡協議会 4月21日(木)
- (2) 東日本大震災に係る医療団体連絡協議会
4月22日(金)
- (3) 岡山プライマリ・ケア学会第18回学術大会
4月24日(日)
- (4) 九州歯科大学岡山県同窓会「社保講習会」
4月24日(日)
- (5) 平成22年度九州歯科大学岡山県同窓会懇親会
4月24日(日)
- (6) 中国地方社会保険医療協議会岡山県部会
4月26日(火)

- (7) 日学歯 理事会 4月27日(水)
 (8) 第35回「歯の健康フェア」打合会議
 4月28日(木)
 (9) 中国・四国厚生局との面会 4月28日(木)

〔学院報告〕

- (1) 交流集会 4月24日(日)～25日(月)

〔事務局報告〕

- (1) 年間行事を5月号の付録に封入
 (2) 館内で実施の義援金は、会員から集めている
 ものとは別集計

3. 行事予定

本会行事	37件
学院行事	9件
国保組合行事	1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 平成23年度岡山県医療安全相談連絡協議会の
 開催と出席依頼について
 藤井副会長 出席，南 理事
 日 時 5月19日(木) 14:00～15:30
 場 所 岡山県立図書館 サークル活動室1
 (2) 岡山県国民健康保険団体連合会より理事会の
 開催と出席依頼について

藤井副会長 出席

- 日 時 5月23日(月) 14:00
 場 所 岡山県国保会館 4階 会議室
 理 事 藤井副会長
 (3) 空路利用を促進する会より平成23年度理事会
 の開催と出席案内について
 事務局対応（欠席）
 日 時 5月26日(木) 15:00～15:30
 場 所 メルパルク岡山
 (4) 平成23年度日本補綴歯科学会中国・四国支部
 学術大会の開催と名義後援依頼について
 承認

期 日 9月3日(土)・4日(日)

場 所 岡山大学創立50周年記念館

- (5) 「病院歯科介護研究会第14回総会・学術講演
 会」開催に伴う後援名義使用許可願について

承認

日 時 10月9日(日) 9:00

場 所 岡山コンベンションセンター

- (6) 歯科保健功労者表彰（厚生労働大臣表彰）候
 補者の推薦依頼について

検討

推 薦 個人・団体 各2部以内

- (7) 公益財団法人8020推進財団より平成23年度賛
 助会費納入依頼について

承認

賛助会費 500,000円

- (8) 日本歯科医師会より被災地への歯科医療従事
 者の派遣依頼について

支部長宛に周知依頼をする

〔検討事項〕

- (1) 本会入会申込みについて
 正会員 なかつか 中塚 ひろあき 浩章（児島支部）
 5月6日入会

承認

5. 閉 会（西田常務理事）

今日の視点（横見由貴夫）

被災地にはまだ大量の瓦礫が残っているように
 見えますが、復興に向けての撤去作業は少しずつ
 ながらも進んでいるようです。

現行の日歯福祉共済制度では、医院や自宅が全
 壊または流失した場合には800万円の災害共済金が
 給付されることになっており、阪神・淡路大震災
 に際しては約370件が適用となりましたが、今回は
 それを上回ることになるのか皆目見当が付きませ
 ん。また、福島第一原発の事故により避難を余儀
 なくされている会員への休業補償は一体どうなる
 のでしょうか？“日歯会員で良かった”と思っ
 てもらえるような共済を考える必要がありそうです。

支部・本会連絡協議会

平成23年4月21日(木)8時より、岡山県歯科医師会館5階大ホールに於いて

「支部・本会連絡協議会」が開催されました。

1. 酒井昭則 会長 挨拶



任期最初の「支部・本会連絡協議会」にご参集いただきありがとうございます。20支部のうち約半数弱の先生方が新たな支部長に就任されたようですが、2年間どうぞよろしくお願い致します。

3点を先ずご報告させていただきます。先週の土曜日に岡山県歯科医師連盟の臨時評議員会を開催させていただきました。その席で岡山支部の西田宜可先生を今期の県歯連盟会長に推薦させていただきましたところ、満場一致でご承認いただきました事をご報告させていただきます。もう1点は、県歯連盟発足以前の4月初めに岡山支部の中村文昭先生を私の方で日歯連盟常任理事にご推薦させていただき、ご就任していただきました事です。本件に関しましては本会議終了後、西田新会長よりご説明・ご報告の時間をいただきたく思っています。3点目は、先の代議員会でご承認いただきました東日本大震災に関する本会義援金1,000万円を4月19日に山陽新聞に持参致しました事です。また、各医院に設置しています義援金箱に関しましては、5月に一度回収をさせていただきます。回収法につきまして後ほどご協議お願い致します。

2つの同窓会、材料商、個人の先生から本会を通してという事で貴重な浄財をお預かりしています。関連団体、学院、歯科医師国保等からも本会を通してというお話があると聞いています。先日の代議員会でご承認いただいた被災県歯科医師会に対する支援金も金額や範囲なども含めてどういう形で行うか検討しなければならないと思っていますが、被災の大きい3県に対しては1県当たり300～500万円という数字が私の頭の中にあります。3県になるか6県になるか分かりませんが、自分の足でお届けすべきと思っています。

2年間この16名で会員益を追い求めていきたいと思っていますのでどうぞよろしくお願い致します。前期の時も同じことを申し上げたのですが、会員の最大公約数のニーズを把握し、それを中心点に1歩か2歩の半径で円を書いていただき、その中で事業展開をして下さいとお願いしています。あまり先に行き過ぎてもいけない、この1歩か2歩に価値があると思っています。観念的な表現で申し訳ございませんが、なにとぞご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。もう1点、私どもが提供いたしますものは、支部を担っている先生方のお立場に立ちますとややもすると総花的と思われる時もあるのではないかと感じています。支部独自でより効果的なものに味付けをし直していただきたい、20支部のそれぞれが違う味付けをすることに意義があると感じています。そして違う味付けを全員で味わう。その事

がより良いものを生み出す事に繋がるのではないのでしょうか。そういう還流というか循環のようなものが支部と本会、あるいは本会と会員の先生方との絆と連帯をさらに深めるのであらうと思っています。大変厳しい環境にありますがしっかり胸を張って先生方の代表だという誇りを胸に2年間勤めてまいりますので、さらなるご理解とご協力、ご指導、ご提言をお願い致します。

2. 出席者紹介

- 1) 役員紹介
- 2) 支部紹介

3. 座長選出

藤井龍平 副会長



4. 報 告

- 1) 「岡歯会報」発行時期について（大嶋敏秀 専務理事）

差引金の封入に時間を要する為、5月号より、「岡歯会報」の発送が1週間程度遅れます。

- 2) 「もも丸くん」着ぐるみ貸し出しについて（鈴木聖次 常務理事）

机上配布の使用説明書に沿って、支部公衆衛生活動（ブランチプロジェクト）等にお役立て下さい。

- 3) 歯科条例について（平岩 弘 常務理事）

関連した3種の冊子を各支部に配布していますので、支部にてご活用ください。

- 4) 支部支援金振り込みについて（横見由貴夫 理事）

振り込み用紙の説明

- 5) 岡山高等歯科衛生専門学院（鈴木聖次 常務理事）

学院ポスター等の案内

5. 協 議

- 1) 東日本大震災に関する義援金募金の回収方法について

1回目回収を5月20日(金)とし、2回目以降の回収時期は、執行部一任

6. 質 疑

- 1) 支部長間のメーリングについて、パソコンを活用できない支部長がおられるのならば、できれば担当者を置いてほしい。桑木支部長（吉備支部）

・・・新規の支部長さんもおられるので、支部長会で検討していただきたい。（藤井副会長）

2) ネット経由で支部会員にデータを送りたいが、資料をデータで頂きたい。

武用支部長（和気支部）

・・・数年前から検討はしているが、県歯の情報を旨く反芻し、支部の特色にあったものとして取捨選択し、会員に配布して頂きたい。（黒住副会長）

3) 東日本大震災で被災された歯科医師会への支部支援金を本会が行う際に一緒にお願いしたい。

石田支部長（玉島支部）

・・・是非にも持参させていただきます。（酒井会長）

7. 閉 会

黒住正三 副会長

この会は、支部と本会を結ぶパイプラインのようなものです。今のような流れの良い状態を保ちたいと思います。

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定 ×印 閉館予定

6 月	5日(日)	12日(日)	19日(日)	26日(日)		
	×	×	×	×		
7 月	3日(日)	10日(日)	17日(日)	18日(月・祝)	24日(日)	31日(日)
	×	×	×	×	○	○
					10:00~15:00	10:00~15:00

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

東日本大震災 身元確認派遣歯科医師 壮行式



平成23年5月12日(木) 20:00より岡山県歯科医師会館3階第3会議室に於いて、「東日本大震災 身元確認派遣歯科医師 壮行式」が挙行されました。

1. 酒井会長挨拶



何も申し上げることはありません。ただただ感謝を申し上げますのみです。先生方を岡山県歯科医師会の誇りだと思っています。1,100会員に成り代わって感謝とお礼を申し上げます。今回の先生方のご決断は、必ず岡山県歯科医師会の組織の新たな明日を生み出してくれるであろうと信じています。先生方は胸の内に震災に対する深い思いを抱いておられると思いますが、この任に当たられることでその思いの一端を果たしていただけることと思っています。5日間、短いのか長いのか？ 事の性格上、私は長いご苦勞をおかけすることになる事と思われませんが、お帰りになった際には苦勞話をお聞かせいただければと感じています。くれぐれもお体にはご留意いただいて、元気で帰ってきてくださいますようお願い申し上げます。

2. 自己紹介

松本 浩一（和気支部）・・・団長
谷 俊彦（玉野支部）
橋本 真治（倉敷支部）
渡辺 治（玉島支部）
水川 正弘（吉備支部）
貞森 平樹（勝・英支部）



3. 協 議

- 1) 班分け
- 2) 準備物
- 3) 被災地への往復手段等について
- 4) その他

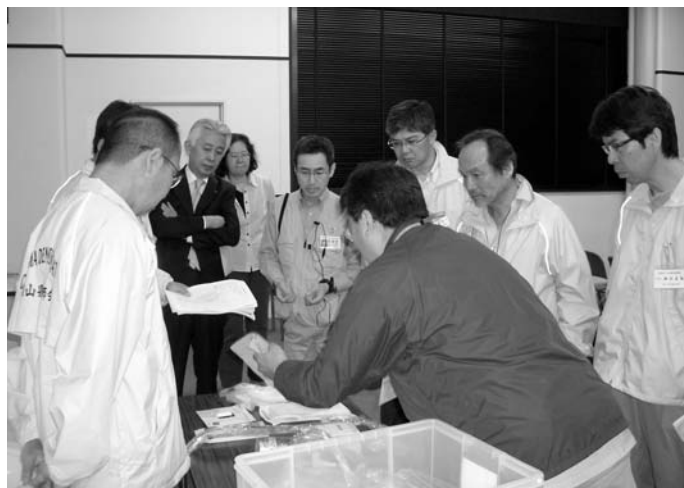
4. 閉 会（松本 浩一団長）

一般の方に歯科医師としての社会貢献をアピールできる貴重な機会ですので、岡山県代表として頑張ってきます。



東日本大震災 身元確認派遣歯科医師 6 名 宮城県入り

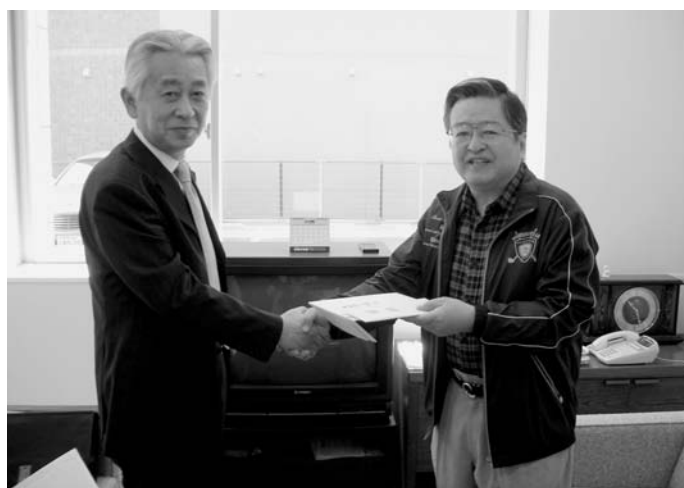
5月18日(水)、宮城県警及び宮城県歯科医師会の要請を受けた日本歯科医師会の依頼により岡山県歯よりご登録頂いた6名の先生方が、身元確認派遣歯科医師として宮城県に入られました。



5月18日(水)・19日(木)の両日、酒井会長、大嶋専務理事が岩手・宮城・福島の3県の歯科医師会をお訪ねし、岡山県歯からのお見舞い金の目録（各県300万円）と玉島歯科医師会よりお預かりしたお見舞い金の目録を3県の歯科医師会会長に直接手渡されました。



宮城県 細谷仁憲 会長



岩手県 箱崎守男 会長

Monthly Dental News Review (82)

平成23年

4月14日(木)

▶ 東大附属病院に 8月めどに開設
骨再生診療科
歯槽骨再生の臨床研究実施

東京大学医科学研究所は8月をめぐりに骨再生医療(歯槽骨)を対象とした「骨再生診療科」を附属病院に開設する。厚生省が3月15日付で承認した歯槽骨再生に関する臨床研究を実施し、安全性・有効性・実用性を評価した上で高度医療としての先端的再生医療の実用化を目指す。

(略)

歯槽骨再生医療としては、自家骨移植を行わずにインプラント埋入に必要な歯槽骨を再生し、最終的にインプラント義歯による治療を可能にすることを目指す。

▶ 良い歯並びの価値 全国平均額259万円

「良い歯並びが一生でいくらかの価値があるか」の問いで、全国の平均額は259万円、留学経験者の平均額は410万円と差が見られた。

東日本大震災に伴う歯科医師や歯科診療所等の被害状況について、岩手、宮城、福島、茨城、千葉の5県歯科医師会に本紙が確認したところ、18日現在で死者8人、連絡がつかない会員4人は5日に調べた時と状況は変わらない。

歯科医師の人的被害では岩手は死者3人、2人と連絡つかず、宮城は死者4人、2人と連絡つかず、福島は死者1人。

19日(火)

▶ いまだ4人と連絡が取れず
5県歯の被害状況

21日(木)

▶ 平成21年度国保 1人あたり医療費 歯科は2万1,776円

前年度比 歯科だけが市町村、国保とも減少

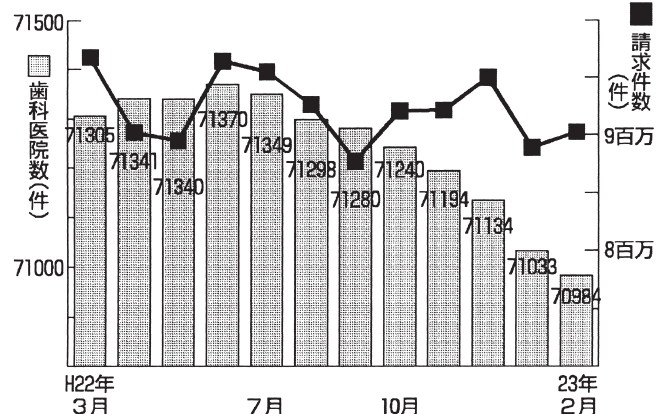
国民健康保険の都道府県別1人あたり医療費で歯科だけが前年度に比べ減少している。厚生省が発表した平成21年度国民健康保険事業年報によるもので、市町村と組合を合わせた歯科の1人あたり医療費は2万1,779円となり、前年度に比べ1.0%減った。

22日(金)

▶ 歯科請求医療機関数 22年7月以降減少
社保支払基金 7万1千施設を割る

社会保険診療報酬支払基金が毎月発表する「医療保険統計の概要」による歯科の請求医療機関数が、平成23年2月診療分で7万1千施設を割り、7万984施設となった。平成20年12月以降について調べた結果では、7万1千施設を割ったのは初めてで、過去1年間をみると22年6月の7万1,370施設を最高に毎月減少を続けている。

請求歯科医院数と請求件数の推移



25日(月) ▶大震災復興支援
第1次補正予算 厚労省は1兆8千億円
仮設歯科診療所等で14億円

厚労省は、東日本大震災の復興支援に伴う平成23年度第1次補正予算案1兆8407億円を22日に発表した。被災地域の医療を確保するため仮設歯科診療所21カ所および歯科巡回診療車6台への補助などに14億円。また、独立行政法人福祉医療機構が被災した医療機関等への医療貸し付けでは利率を5年間程度で無利子とし、融資率100%とするなどの優遇を行うための資金100億円を用意した。

5月6日(金) ▶統一地方選 歯科関係者18人が当選
歯科医師13人、うち12人が自民党

4月に行われた第17回統一地方選挙で歯科医師13人、歯科技士3人、歯科衛生士2人の計18人が当選していることが本紙の調べで分かった。歯科医師は日本歯科医師連盟、歯科技士は日本歯科技士連盟がそれぞれ推薦した候補者の当落を集計したもので、歯科衛生士は本紙独自の調査によるもの。

歯科医師13人のうち12人が自民党、1人が無所属、歯科技士3人のうち2人は自民党で1人が無所属、歯科衛生士はいずれも新人で所属は公明党と共産党となっている。

10日(火) ▶“6年で卒業”の合格率64%
第103回歯科国試 留年含めると82%

文科省の「歯学教育の改善・充実に関する調査研究協力者会議」が、定員削減なども視野に入れた改善を促す大学を選定するために、調べた項目の数値を昨年末に公表した。同数値では、合格率69.5%だった第103回歯科医師国家試験で、留年者を含む新卒の合格率は81.6%と高いが、6年の最低修業年限で受験した人の合格率は64.4%まで低下しており、大学の苦戦ぶりが如実に表れている。

（略）

また、3月末に発表された第104回歯科国試では、合格者2400人、合格率71.0%と一昨年、昨年に比べれば合格率は上昇しているが、読者からは合格者が「難問過ぎる」などの声が本紙に寄せられている。

一方、各大学の23年度入試結果については、東日本大震災の影響もあり、4月28日現在まだ公開されていない。しかし、入学定員充足率が100%未満の大学は20年度から3校、12校、11校と推移しており、今年も厳しい結果が予想される。

今後の歯科医師育成の方向性はいまだに見えない。

11日(水) ▶患者に明細書発行 歯科は32.4%

中医協が原則義務化の実施状況を公表

患者に明細書を発行している歯科診療所は、「一部の患者のみ発行している」を含めて32.4%と、病院の98.0%、一般診療所84.3%の3分の1程度にとどまっている。中医協が公表した平成22年度診療報酬改定の結果検証に関わる特別調査の「明細書発行原則義務化後の実施状況調査（速報）」によるもので、明細書発行体制加算の届け出状況についても一般診療所は77.0%が「届け出している」のに対し、歯科診療所は8.3%とかなり少ない。

第 1 回 社会保険部検討委員会報告

平成23年 4 月 20 日(水) 20:00～21:00

1. 開 会 伊丹常務理事

2. 会長挨拶 酒井会長

要旨 委員各位には責任感, 気概, 情熱を持って取り組んでもらいたい
支部と本会の絆, 更なる活性化を常に考えて行動して頂きたい

3. 報 告

社会保険部役員 会長, 専務, 常務, 理事 2 名 計 5 名

支部選出委員 20名

会長指名委員 7 名

参事 15名

外部招聘 3 名

常務以下30名で検討委員会を毎月開催する予定

4. 協 議

1) 正・副委員長の互選について

2) 指導医について

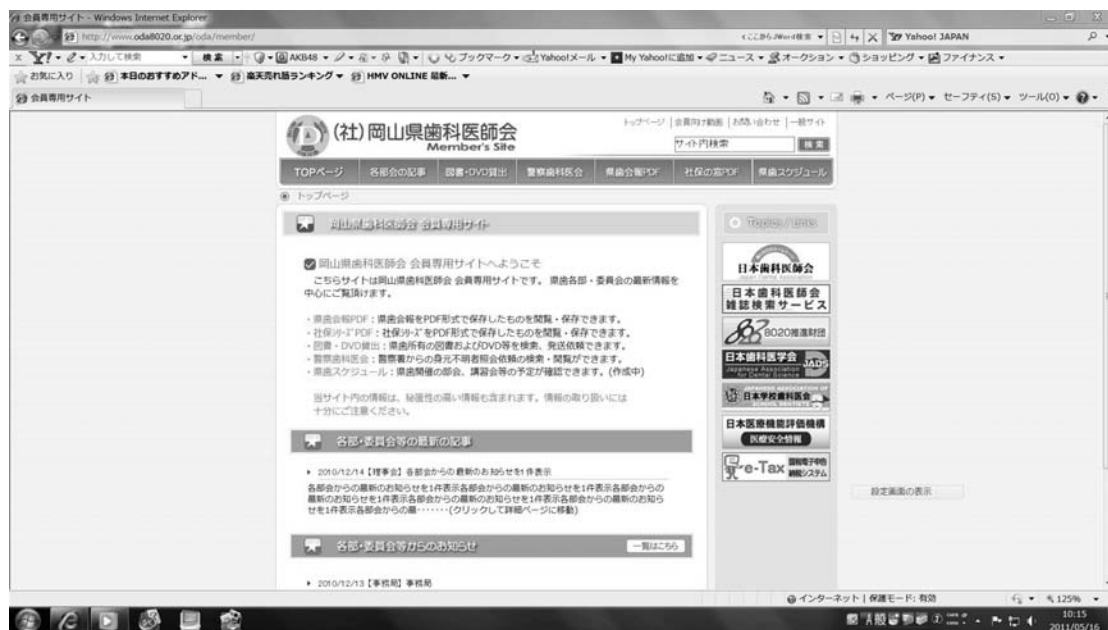
3) 今後の事業計画について

5. 閉 会 西岡理事

岡山県歯科医師会ホームページ(会員のページ) リニューアルのお知らせ

予てよりお知らせをしておりました岡山県歯科医師会ホームページ（会員のページ）が
6月1日よりリニューアルされ会員専用のページとして更にご活用しやすくなりました。

I T推進委員会では昨年、県民向けのホームページのリニューアルを行いましたが、それに伴いより見やすく解り易く各種情報が伝わるような会員向けページのリニューアルを企画してまいりました。特に学術部図書委員会の協力のもと「図書の貸し出し」をネット上で可能なシステムを開始いたしました。会員の皆様も是非一度閲覧いただきたく思います。今後とも会務、各部署等の情報を委員会、事務局が連携を取り更に充実したお知らせができるよう勧めていきたいと思ひます。



(会員のページのユーザー名、パスワードは変更ありません)

I T 推 進 委 員 会

医療管理ニュース

産業廃棄物管理票(マニフェスト)交付等状況報告書の 提出期限は6月30日です

産業廃棄物(医療廃棄物)を処分業者に委託している診療所開設者は、毎年6月30日までに、その年の3月31日以前の1年間に交付した産業廃棄物管理票(マニフェスト)の交付等の状況に関する『産業廃棄物管理票交付等状況報告書』を管轄する自治体の下記機関に提出する必要があります。電子マニフェスト利用分については、情報処理センターが集計して県・市に報告を行うため、報告は不用です。なお、報告書作成については、先ず処分業者にご確認下さい。

平成22年4月1日～平成23年3月31日までの状況を報告(期限 平成23年6月30日)

[提出先]

1. 県機関への提出先等

診療所所在地	提出先	所在地	電話番号
玉野市 瀬戸内市 赤磐市 和気町 備前市 吉備中央町	備前県民局環境課	〒700-8604 岡山市北区弓之町6-1	086-233-9805
総社市 早島町 笠岡市 浅口市 井原市 里庄町 矢掛町 高梁市 新見市	備中県民局環境課	〒710-8530 倉敷市羽島1083	086-434-7007
津山市 鏡野町 美咲町 真庭市 新庄村 美作市 勝央町 奈義町 久米南町 西栗倉村	美作県民局環境課	〒708-8506 津山市山下53	0868-23-1243

2. 岡山市および倉敷市への提出先等

診療所所在地	提出先	所在地	電話番号
岡 山 市	岡山市産業廃棄物対策課	〒700-8544 岡山市北区大供1-1-1	086-803-1303
倉 敷 市	倉敷市産業廃棄物対策課	〒710-8565 倉敷市西中新田640	086-426-3385

[岡山県本庁担当課]

岡山県環境文化部循環型社会推進課 産業廃棄物班

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6 (TEL 086-226-7308)

◇ ご不明の点は、県歯事務局へお問い合わせ下さい。

新入会の正会員の先生を紹介する新コーナー

新人です…よろしくお願いします。

おお つか まさ ゆき
大 塚 正 之



玉島支部

クローバー歯科クリニック

〒713-8101 倉敷市玉島上成579-4

TEL (086) 441-4184

FAX (086) 441-4194

生年月日 昭和52年11月5日(33歳)

出身大学 明海大学歯学部

経歴・職歴 平成14年卒業後、明海大学付属病院歯周病学科講座
(現；口腔生物再生医工学講座歯周病学分野)に4年間在籍

入会日 平成23年4月1日

趣味 なし

抱負 経験を生かし、歯周治療に力を入れていきたいと思っています。
まだまだ若輩者ですが、諸先輩方を見習い精一杯頑張りますので、皆様
ご指導の程、宜しくお願いします。

たか た ひで ひこ
高 田 秀 彦



笠岡支部

高田歯科医院

〒714-0085 笠岡市四番町3-18

TEL (0865) 62-4010

FAX (0865) 62-4018

生年月日 昭和38年5月25日(48歳)

出身大学 大阪歯科大学

経歴・職歴 川崎医科大学口腔外科での勤務を経て、平成6年より父親のもと高田歯
科医院に勤務、現在に至る。

入会日 平成23年4月1日

趣味 特にありませんが、強いて言えば読書です。

抱負 微力ですが県歯の会員として地域医療に貢献できるように頑張りたいと
思います。

岡山支部

第199回学術臨床放談会のご案内

日 時 平成23年 7 月16日(土) 午後 7 時～ 9 時30分

場 所 岡山県歯科医師会館 5 階大ホール

演 題 「世界の最新歯科インプラントシステム」
ー登場から現代までの進化と、その未来ー

講 師 久保田 敦 先生（愛媛県松山市開業）

万障お繰り合わせの上，ご参加お願い致します。

詳細は次号にて掲載致します。

岡山市歯科医師会研修部

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について，岡山県保健福祉部医療推進課長より通知がありましたので，下記の通りお知らせいたします。

記

平成23年度

第 2 回 申 請 書 提出期限 平成23年 8 月26日(金)

事前相談用申請書 提出期限 平成23年 6 月24日(金)

「趣味」

岡山支部 北原 宏之

最近は全く行けないのですが、学生のころは友人達とほぼ毎週海釣りに行っていました。

釣る魚は大体、キス、太刀魚、時々スズキ、チヌ（クロダイ）ですが、その中でも僕はキス、太刀魚が一番楽しかったです。

皆さんは釣りのイメージというひとよとしたら糸を垂らしてじっと待つという状態を想像される方が多いかもしれないので少しだけご説明します。

チヌは先ほどの説明通り、岩場などで糸を垂らしてじっと待つ、ただひたすら待つ、何が楽しいのかわかりません。（好きな方、すみません！）僕は忍耐を養成するものだと思っています。

キスや太刀魚はそれとは全く違い、陸から釣る場合は多くは砂浜で釣ります。硬めの釣竿に天秤という大きなおもりをつけて助走して勢いをつけ思いっきり竿を振り、何十メートルも遠くに飛ばします。それから少しずつ糸を巻き取り、くぼみに少しおいてみたり、または少しずつ引いて来たりします。魚が餌を咥えたら、少し呼吸を置き、あとは一気に巻き取ります。釣り上げたキスは透き通っていて本当にきれいな魚です。僕はいつも天婦羅にしています。

太刀魚は大体夕方から明け方にかけて釣ることが多かったです。ですので蛍光色の浮きをつけて、重りをつけて、これも遠くへ思いっきり投げます。そして真っ暗な中、遠くの浮きが光りながらプカプカするのを眺めながら、一杯やります。そうこうしていると、浮きが上下し始め、それから下へとググッと沈みこんだ後、かなり強い力でビューっと引っ張りますので、糸がちぎれないように慎重に巻き取ります。大きなものでは1メートル以上のものも釣れました。この魚もとてもきれいで、その名の通り、銀色の刀のようです。こちらは焼いたり、煮付けたりして美味しくいただきます。

そんな風に学生時代は友人たちととても楽しい時間を過ごしました。そんな時から早くも8年が過ぎ、9年目に入りました。

その時の友人は所帯を持ち、子供もできました。僕も結婚し、今年で4歳になる長男がいます。時間が経つのは本当に早いなあと思います。今ももちろん恵まれています、学生の時の何も考えず過ごしていた時代をととても懐かしく、恵まれていたなあと思うことがあります。

またいつか、当時の友人たちと今度はそれぞれの家族を連れて集まって夜通し釣りをしたいと思います。



次回は平松之典 先生（岡山支部）をご紹介します。

第39回産業歯科医研修会（平成23年度）実施要領

1. 目 的

最近における職域の健康管理の問題は、広範かつ多様化し、そのため地域における産業歯科医の任務はますます重要なものとなってきている。これに対応し、産業歯科医の資質の向上と産業歯科衛生の普及向上を図ることを目的に実施する。また、一昨年度、日本歯科医師会が作成した「標準的な成人歯科健診プログラム・保健指導マニュアル」において、これまでの疾病の早期発見・早期治療を目的としたものから、疾患リスクの早期発見とする一次予防、及びそのリスクに対応した保健指導を担うことのできる歯科医師を養成し、産業歯科医の新たな職務として位置付けたい。

2. 主 催：日本歯科医師会（産業医学振興財団委託事業）

3. 対 象：歯科医師

4. 日 程：平成23年 8 月27日(土)～28日(日)

場 所：日本歯科医師会館（東京都千代田区九段北 4 - 1 - 20）

※今年度は、歯科医師会館にて 2 日間の開催となります。

5. 受講の申し込みと受講料等

①会 員…開催期日30日前までに所属の各都道府県歯科医師会(本会事務局)に申し込む。

この申し込みをもって手続きを完了とし受講票の送付等を行わない。受講料：無料。

②準会員…開催期日25日前までに所定の用紙（本会事務局にお問い合わせ下さい。）に必要事項を記入の上、日本歯科医師会地域保健課に直接申し込む。この申し込みをもって手続きを完了とし受講票の送付等を行わない。受講料：無料。

③未入会…開催期日30日前までに歯科医師免許証の写しを添え、所定の用紙（本会事務局にお問い合わせ下さい。）に必要事項を記入の上、日本歯科医師会地域保健課へ直接申し込む。申込用紙を確認の上、受講票を送付する（注）。受講票は、研修会当日に持参すること。

受講料：5,000円（教材費）を事前に日本歯科医師会の指定口座に振り込むものとし、受講手続き完了後は受講を辞退しても受講料は返金しない。

（三菱東京UFJ銀行市ヶ谷支店 普通預金0050119 社団法人日本歯科医師会）

（注）開催期日10日前までに受講票が届かない場合は、日本歯科医師会地域保健課までご連絡下さい。

6. 定員について：各会場とも原則として100名とする。

7. 認定証の交付

修了者のうち、会員には日本歯科医師会の産業歯科医認定証を、会員以外の受講者及び再受講者には受講証明書を研修会終了後に交付する。なお、会員以外の受講者については、研修会終了後、日本歯科医師会に入会し、申し出のあった場合、受講証明書を産業歯科医認定証に振り替えるものとする。

8. 問い合わせ

日本歯科医師会地域保健課

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4 - 1 - 20

電話：03-3262-9211, F A X：03-3262-9885

Eメール：chisanpo-nisshi@jda.or.jp

第39回産業歯科医研修会 日程

◎平成23年 8月27日(土) 《開会行事・講演》

10:30~10:40	開会行事・日本歯科医師会報告	日本歯科医師会
10:40~12:10	基調講演「最近の労働衛生行政の動向について」	厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長 鈴木 幸雄
12:10~13:00	[昼食休憩]	
13:00~13:40	「産業歯科医の職務」(スライド上映)	
13:40~15:10	講演1「産業歯科医の職務」	労働衛生コンサルタント 岩崎 茂則
15:20~15:40	「新しい成人歯科健診とこれからの産業歯科医について」	日本大学歯学部医療人間科学教授 尾崎 哲則
15:40~17:10	講演2「標準的な成人歯科健診プログラム・保健指導マニュアル」(座学)	日本歯科医師会関係者
17:10~17:20	質疑等	
17:20	[休憩(初日終了)]	

◎平成23年 8月28日(日) 《講演・演習》

9:15~9:20	事務連絡	
9:20~10:20	講演3「歯牙酸蝕症・有害化学物質等について」	労働衛生コンサルタント 矢崎 武
10:25~11:25	講演4「産業医の職務(仮題)」	産業医科大学産業生態科学研究所 産業保健管理学教授 堀江 正知
11:30~12:15	講演5「口腔と全身の関わり —糖尿病等との関連について—」	日本大学歯学部衛生学教授 前野 正夫
12:15~13:00	[昼食休憩・会場設営]	
13:00~16:20	演習1「標準的な成人歯科健診プログラム・保健指導マニュアル」(実習) (休憩10分含む)	日本歯科医師会関係者
16:20~16:30	質疑等	
16:30	閉会	

NPO法人日本歯科放射線学会生涯学習研修会 第13回歯科エックス線優良医講習会のご案内 「基本から学ぶ歯科用コンビームCTの基礎と臨床応用」

NPO法人日本歯科放射線学会
理事長 有地榮一郎
教育委員会生涯研修担当理事 金田 隆

NPO法人日本歯科放射線学会では、学会員および開業医の先生方を対象に教育研修事業を押し進めています。今回は「基本から学ぶ歯科用コンビームCTの基礎と臨床応用」と題した研修会を開催致します。また、歯科エックス線優良医講習会を兼ねさせていただきます、研修後に希望者には「歯科エックス線優良医試験」を行いたいと思います。

本講習会に参加し、同日に行われる試験に合格されますと、NPO法人日本歯科放射線学会認定の「歯科エックス線優良医」として後日認定証が送付されます。

今回の研修会では、歯科用コンビームCTの基本構造、被曝線量や、解剖構造の描出などについて解説し、また実際の装置や画像を用いて位置合わせや読影実習を行います。さらには、日常歯科臨床で必修のパノラマエックス線撮影での解剖構造や障害陰影についても解説いたします。明日からの日常の歯科臨床に役立てていただければと考えています。どうか多数の先生方のご参加をお待ちしています。

日 時：2011年8月28日(日) 10:00～16:10 (予定)

場 所：岡山大学病院 (歯学部棟)

世 話 人：浅海淳一 (岡山大学)

募集人員：30人 (先着順に受け付けます)

講習会参加費：20,000円 (講義および実習)

優良医申請料：20,000円 (受験料および交付料を含む)

学 会 年 会 費：10,000円 (十入会金1,000円)

優良医登録は日本歯科放射線学会の会員である事が条件となります。

非会員の先生は是非この機会にご入会下さいますようお願いいたします。

入会の詳細は歯科放射線学会ホームページあるいは学会誌をご参照下さい。

申し込み期限：2011年6月30日 (定員に達し次第、募集を終了させていただきます)

申し込み方法：Eメール、ファックス、郵送で受け付けます。

お申込み頂いた先生には、折り返し講習会事務局から詳細をご連絡申し上げます。

氏名・所属・連絡先 (可能であればE-mail address) を明記の上、下記へお申し込み下さい。

(Eメールでのお申し込みの際は件名に「生涯学習研修会申し込み」とご記載下さい。)

お申込み頂いた先生には、受領通知およびプログラムを講習会事務局より送付させていただきます。

* 本講習会を受講され、優良医認定試験に合格されますと、NPO法人日本歯科放射線学会認定「歯科エックス線優良医」として登録され、認定書が送付されます。

〒700-8525 岡山市北区鹿田町2-5-1
岡山大学大学院医歯薬総合研究科歯科放射線学分野
実行委員長：柳 文修
TEL：086-235-6621 (医局直通)
TEL：086-235-6802 (診療室直通)
FAX：086-235-6709
e-mail：ya7@md.okayama-u.ac.jp



訃

報



故 多田 陽太郎 先生

享年90才（平成23年 4 月11日ご逝去）

倉敷市粒江2503－ 3



故 山本 繁子 先生

享年88才（平成23年 4 月14日ご逝去）

浅口市寄島町7323－1



故 小林 俊文 先生

享年63才（平成23年 4 月16日ご逝去）

岡山市北区下伊福本町15－ 5

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

4 月末日現在 正会員数 1,038 名

◎番号の変更

木下 正良 正会員 P11 岡山支部
F A X (086) 241-8284

◎名称の変更

特別会員 P67 倉敷支部
(新) 医療法人水と会 水島中央病院
(旧) 医療法人水と会 総合病院水島中央病院

◎住所の変更

特別会員 P67 吉備支部
医療生協 真備歯科診療所
(新) 倉敷市真備町川辺2095-1

◎退 会

犬塚 裕子 準会員 P64 岡山支部

◎死 亡

小林 俊文 正会員 P13 岡山支部
多田陽太郎 正会員 P33 倉敷支部
山本 繁子 正会員 P53 浅口支部

(P = 会員名簿のページ)

6月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費 (社保, 国保 3 月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を社保分から控除)
(2) 共済事業部会新共済費 (前期) 15,000円

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割, 均等割保険料調定額
(2) 収入割保険料 (平成22年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$)

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金拠出金 (7 月分)
(2) 福祉共済負担金 (7 月分) 8,500円

4. 中国地区連合会

- (1) 会 費 800円
(2) 学会費 1,500円

4月 会の動き

- | | |
|---|--|
| <p>1日 編集委員会
岡山歯科技工専門学校入学式</p> <p>2日 本会学院 第54回入学式</p> <p>4日 総務部引継ぎ</p> <p>5日 本会学院 教務会議</p> <p>7日 理事会
県健康推進課と面会
福原公認会計士と面会
中国四国厚生局岡山事務所長と面会</p> <p>8日 検死</p> <p>9日 臨時代議員会
笠岡歯科技工専門学校第46回入学式</p> <p>10日 日学歯 理事会</p> <p>11日 支払基金幹事会
2011（平成23）年度歯学部教授会懇親会</p> <p>12日 IT推進委員会
裁定部委員会
選挙管理委員会
摂食嚥下従事者講習会打合せ会</p> <p>13日 編集委員会
摂食嚥下従事者講習会開講式</p> <p>14日 理事会</p> <p>15日 本会学院 職員会議</p> <p>16日 2011年中国・四国デンタルショー</p> <p>17日 中国地方障害者歯科臨床研究会役員会</p> <p>18日 岡山プライマリ・ケア学会打合せ</p> <p>19日 山陽新聞社へ出向（義援金持参）</p> <p>20日 編集委員会
総務部調査事業部会委員会
総務部会館運営事業部会委員会
社会保険部検討委員会</p> | <p>日学歯 三役会</p> <p>国保組合 平成22年度第2回議長団打合会</p> <p>国保組合 全国歯第1回理事会</p> <p>国保組合 第68回通常組合会</p> <p>21日 理事会
支部・本会連絡協議会
倉敷歯科医師会 平成23年度臨時総会
岡山県教育庁保健体育課と面会
中国四国厚生局岡山事務所と打合せ
山陽新聞社と打合せ
山陽新聞事業社と打合せ（歯の衛生週間クイズ広告）</p> <p>22日 編集委員会
東日本大震災に係る医療団体連絡協議会</p> <p>24日 岡山プライマリ・ケア学会第18回学術大会
九州歯科大学岡山県同窓会社保講習会
本会学院 交流集会</p> <p>26日 渉外部（警察歯科医会）委員会
公衆衛生部委員会
学術部委員会
社保正・副委員長会
中国地方社会保険医療協議会岡山県部会</p> <p>27日 日学歯 理事会
医療管理部委員会
厚生部文化事業部会</p> <p>28日 理事会
第35回「歯の健康フェア」打合せ会議
中国・四国厚生局との面会
山陽新聞事業社と打合せ</p> <p>30日 福岡歯科大学岡山県同窓会学術講演会（社保講習会）</p> |
|---|--|

6 月・7 月 本会の予定

6月1日	編集委員会	23日	理事会
2日	第168回日歯臨時代議員会	25日	第22回日本スポーツ歯科医学学術大会・総会
4日	社保 審査・検討小委員会 社保 検討委員会	28日	岡山県健康づくり財団理事会
8日	平成23年度歯科医療安全管理体制推進 特別事業打合せ会 本会学院 衛生教育実習（御野幼稚園）	29日	医療管理部正・副委員長会 国保組合 本部理事会
9日	理事会 編集委員会	30日	理事会
11日	日本歯科医療管理学会中国支部第1回 役員会（山口） 岡山県歯科衛生士会第11回理事会	7月1日	編集委員会
15日	医療管理部正・副委員長会	5日	国保組合 理事会
16日	理事会 編集委員会 本会学院 衛生教育実習（御野小学校）	7日	理事会 編集委員会
18日	はぐくみ岡山 おぎゃっと21（～19日） 平成23年度中国・四国地区歯科医師会 役員連絡協議会	14日	理事会 編集委員会
22日	編集委員会 日本学校歯科医会第79回総会	20日	編集委員会
		21日	理事会
		27日	国保組合 第69回通常組合会
		28日	理事会

6 月・7 月 支部の予定

6月2日	津山支部定例会・定時総会	13日	児島支部総会
3日	児島支部理事会	14日	新見支部理事会
5日	倉敷支部ランチ「歯の健康フェア」	15日	吉備支部理事会 小田支部勉強会
8日	津山支部旅行（～9日 熊本） 瀬戸内支部支部会	17日	都窪支部定例会
9日	玉島支部役員会	22日	真庭支部例会
10日	岡山支部第5回理事会	24日	岡山支部第6回理事会
12日	新見支部ランチ「歯の衛生展」	25日	御津支部旅行（～26日）

瀬戸内支部旅行（～26日）
和気支部第1回理事会
29日 津山支部理事会

7月7日 津山支部定例会

8日 岡山支部第7回理事会
玉島支部役員会

12日 新見支部理事会
15日 都窪支部定例会
21日 勝・英支部定例会
22日 岡山支部第8回理事会
27日 津山支部理事会
28日 吉備支部「たんぽぽ活動」
31日 岡山市四師会役員全体協議会・懇親会

※こちら編集室※

中 村 『コーヒーブレイク』

慶男 東日本大震災により被災された皆さまに、心よりお見舞申し上げます。また、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。被災地の方々のご苦労を忘れることは許されませんが、過剰な自粛はやめて普段通りの生活を営み日本を活気づかせるように心がけていきたいものです。

話は変わってコーヒーの話になります。コーヒーがなかったら今の世界の発展はなかったという話です。17世紀にコーヒーはベネチア商人によりアフリカからヨーロッパへ伝えられました。当時ヨーロッパの人々は、生水が危険なため朝食にビールやワインなどのアルコール類を愛用していました。しかし、酔って仕事の能率が上らず、まったく仕事が手につかない者まで現れる始末でした。ここに登場したコーヒーは、朝食のアルコール類にとってかわり、頭が冴えて仕事はかどるということで当時確立されてきた資本主義思想とあいまって、爆発的にヨーロッパ中に広まっていきました。その力によって科学、金融、出版等各分野は著しい発展を遂げるようになったと言っても過言ではありません。

特にイギリスではコーヒーハウスが大盛況し、コーヒーハウスごとで各分野の愛好家同志が集い討論するようになっていきました。政治的な討論をするコーヒーハウスでは初めての政党が設立されましたし、貿易商などが集うコーヒーハウスでは各地の状況を伝えるメモなどが貼り出され、新聞や雑誌の原型が形づくられていきました。時は大航海時代、個人経営だった保険屋はリスク分散の必要が生じ、コーヒーハウスで集う仲間同志で集団経営（保険会社）へと変化していきました。世界的に有名なロイズ保険はコーヒーハウスの名前からきたものです。

このようにコーヒーにより発展したイギリスがどうして紅茶の国になったのでしょうか。また、ナポレオンの大躍進と没落の影にもコーヒーがありました。続きはまたの機会に…。

横浜金属商事株式会社

貴金属のリサイクル・分析・精錬

50年の歴史を誇り高度な技術と正確さ。

回収から分析までの一貫システムにより信頼と信用のおけるメーカー。

廃定着液、廃現像液、石膏他、感染性産業廃棄物の回収も致します

本社・東京・仙台・札幌（営）・釧路（営）・函館（営）・大宮・名古屋・広島・大阪・福岡

☎0120-16-4580



横浜金属グループ

本社／〒229-1132 神奈川県相模原市橋本台3-5-2
Tel:042(774)5481 Fax:042(773)7266

■ 社団法人 金地金流通協会正会員
■ L.M.E (ロンドン金属取引所) 銀地金公認ブランド
■ 東京工業品取引所 銀地金受渡供用品指定ブランド
■ 東京工業品取引所 銀地金指定鑑定業者
■ J I S 日本工業規格表示認可工場
■ 日本経済団体連合会 会員
■ I S O 9 0 0 1 認証取得
■ A D P P 参加企業

日本の保険は、ジャパンが変える。

保険をもっと便利にもっと身近に、もしもの時にお客さまを守る個人用自動車総合保険「ONE-Step」やインターネットによる契約と行き先別にリスクを細分した新・海外旅行保険「off! (オフ)」など。

あったらいいな、をカタチにする柔軟な発想ときめ細やかなサービス。

21世紀、日本の新しいライフスタイルに合った高品質の安心を力強く、ご提供します。



損保ジャパン

株式会社 損害保険ジャパン

岡山支店 営業課
〒700-0913 岡山市北区大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル
TEL:086(225)1045 FAX:086(225)1220

SJ05-12524 (2006.3.1)

**NEW!**

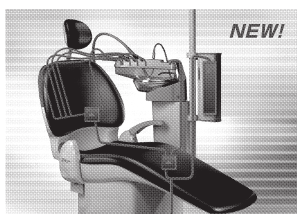
Spaceline EMCIA Type III UP

よりクリーンな診療環境を提案 新世代、クリーン&プレミアム

夜間・休日の給水管路をよりクリーンに。
4色のプレミアムシートカラーを新たにラインナップし(全8色)、
さらなるハイレードな診療環境を提供します。

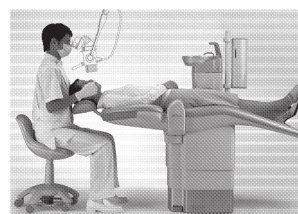
よりクリーンな診療環境を実現する「給水管路クリーンシステム」を搭載

診療後、残留水をフラッシング装置により排出する際、洗浄液を給水管路に供給します。洗浄液を管路に滞留させ、夜間、休日の給水管路をよりクリーンに保ちます。診療開始時には、洗浄液を排出します。



マイクロスコープに最適なスロースピードモード搭載

チェアスピードをスロースピードモードに切替えることにより、マイクロスコープによる治療時の焦点距離微調整を、フットコントローラーで操作できます。焦点のブレやズレが起きにくく、常に安定した姿勢で効率の良い治療が行えます。



■標準価格 4,130,000円より ※標準価格は2009年10月1日現在(消費税別)のもので、※仕様および外観は製品改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
■一般的名称/歯科用ユニット ■販売名/スペースライン イムシア ■機器の分類/管理医療機器(クラスII)特定保守管理医療機器 ■医療機器認証番号/20700BZZ00950000

発売 株式会社モリタ

大阪本社 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 TEL (06) 6380-2525
東京本社 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 TEL (03) 3834-6161

製造販売・製造 株式会社モリタ製作所

本社工場 京都府京都市伏見区東浜南町680 〒612-8533 TEL (075) 611-2141
久御山工場 京都府久世郡久御山町大字市田小学新珠城190 〒613-0022 TEL (0774) 43-7594

www.dental-plaza.com

■協賛 中国歯科用品商協同組合岡山県支部

(有) 飯 田 歯 科 商 店

(有) イ ワ サ キ 歯 材

(有) 吉 川 歯 科 商 店

ク ロ ズ ミ

(有) 三 和 歯 科 材 料

(有) 志 茂 歯 科 材 料 店

(有) 鈴 木 歯 科 商 店

(有) 土 居 歯 科 機 材 商 会

(株) 東美屋歯科商店 岡山店

(株) マルミ歯科商店 岡山支店

(株) 三 宅 歯 科 商 店

三 宅 歯 科 商 店 東 店

守 屋 歯 科 商 店

ヤヤマデンタルサービス

(株) リ ン ケ ー ジ 藤 波

平成23年6月1日発行（毎月1日発行）
昭和42年4月3日 第二種郵便物認可

岡歯会報

6月号

通巻第七七三号

定価一〇〇円

編集人 中村 慶男

発行人 酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一―五（購読料は年会費に含まれる）
岡山県歯科医師会

